

教育科目	自動車工学IV		教育内容	自動車の構造・性能			学科
学 科 開講学年	自動車総合学科 2年	開講期	前期・後期	授業コマ数	85 コマ	単位数	9 単位
授業目標	1. ガソリンエンジンの仕組み、各装置の構造や作動について理解できる。 2. ジーゼルエンジンの仕組み、各装置の構造や作動について理解できる。 3. シャシの各装置、電装品の構造や作動について理解できる。						
授業概要	1. 自動車の各装置の構造、エンジン本体、潤滑装置、冷却装置、ステアリング装置、ホイールアライメントなど基礎的な知識と共に、使用される材料、油脂、力学などの特徴を学び、2級自動車整備士に必要な専門的な知識を学ぶ。 2. 技術革新により必要とされる電子制御技術を学ぶ。						
成績評価 方法	定期テスト	前期	後期	その他（レポートなど）			
	小テスト	前期	2回・後期	回	前期	回・後期	回
	評定方法 小テスト、定期テスト						
評定基準	『坪内学園教務規程』による						
担当教員	実務経験を有する ・ 専門知識や資格等を有する 自動車ディーラーにおける自動車整備士としての実務経験 自動車整備士として現場で求められる知識・技術を具体的に教授						
使用 テキスト等	2級ガソリン自動車、2級ディーゼル自動車 2級ガソリン・2級ディーゼル自動車シャシ編						

教育科目	自動車整備Ⅱ		教育内容	エンジン、シャシ			学科
学 科 開講学年	自動車総合学科 2年	開講期	前期・ 後期	授業コマ数	40 コマ	単位数	4 単位
授業目標	1. ガソリンエンジン、ディーゼルエンジンの仕組み、各装置の構造や作動について理解できる。 2. 自動車のシャシの仕組み、各装置の構造や作動について理解できる。 3. 点検整備の方法と必要性、自己診断システムを利用した点検について理解できる。						
授業概要	1. エンジンの点検・整備や技術革新により必要とされる自己診断システムを利用した点検について学ぶ。 2. シャシの点検、整備や不具合現象から不具合箇所の診断、点検、整備について学ぶ。						
成績評価 方法	定期テスト	前期	後期	その他（レポートなど）			
	小テスト	前期	回・後期	1 回	前期	回・後期	回
	評定方法 小テスト、定期テスト						
評定基準	『坪内学園教務規程』による						
担当教員	実務経験を有する ・ 専門知識や資格等を有する 自動車ディーラーにおける自動車整備士としての実務経験 自動車整備士として現場で求められる知識・技術を具体的に教授						
使用 テキスト等	2級ガソリン自動車、2級ディーゼル自動車、 2級ガソリン・2級ディーゼル自動車シャシ編						

教育科目	自動車整備Ⅲ		教育内容	電装、故障原因探求			学科
学 科 開講学年	自動車総合学科 2年	開講期	前期・後期	授業コマ数	46 コマ	単位数	5 単位
授業目標	1. ガソリンエンジン、ディーゼルエンジンの電装品について、各装置の構造や作動について理解する。 2. 自動車の故障探究の進め方、測定機器を利用した点検について理解できる。 3. 点検整備の方法と必要性について理解を深める。自動車の各装置の構造や作動について理解できる。						
授業概要	1. 電装品の構造、作動や各種測定機器を利用した点検、性能試験の結果から故障箇所を判定する方法について学ぶ。 2. 故障診断の方法を的確な問診、現象の確認、原因の推定及び再発の防止について学ぶ。						
成績評価 方法	定期テスト	前期	後期	その他（レポートなど）			
	小テスト	前期	回・後期	1 回	前期	回・後期	回
	評定方法 小テスト、定期テスト						
評定基準	『坪内学園教務規程』による						
担当教員	実務経験を有する ・ 専門知識や資格等を有する 自動車ディーラーにおける自動車整備士としての実務経験 自動車整備士として現場で求められる知識・技術を具体的に教授						
使用 テキスト等	2級ガソリン自動車、2級ディーゼル自動車、 2級ガソリン・2級ディーゼル自動車シャシ編						

教育科目	自動車検査		教育内容	自動車検査			学科
学 科 開講学年	自動車総合学科 2年	開講期	(前期)・後期	授業コマ数	14 コマ	単位数	1 単位
授業目標	1. 24か月定期点検の点検・検査項目、各検査項目の目的を理解できる。 2. 道路運送車両法の保安基準について理解できる。						
授業概要	1. 24か月定期点検の点検・検査項目、各検査項目の目的について学ぶ。 2. 道路運送車両法の保安基準について学ぶ。						
成績評価 方法	定期テスト	(前期)	後期	その他（レポートなど）			
	小テスト	前期	1回・後期	回	前期	回・後期	回
	評定方法 小テスト、定期テスト						
評定基準	『坪内学園教務規程』による						
担当教員	(実務経験を有する) ・ (専門知識や資格等を有する) 自動車ディーラーにおける自動車整備士としての実務経験 自動車整備士として現場で求められる知識・技術を具体的に教授						
使用 テキスト等	法令教材						

教育科目	自動車整備に関する法規		教育内容	法規			学科
学 科 開講学年	自動車総合学科 2年	開講期	前期・後期	授業コマ数	14 コマ	単位数	1 単位
授業目標	1. 道路運送車両法の自動車の検査・点検・整備の基準など自動車に関連した法規制を理解できる。						
授業概要	1. 道路運送車両法の自動車の検査・点検・整備の基準など自動車に関連した法規制を学ぶ。						
成績評価 方法	定期テスト	前期	後期	その他（レポートなど）			
	小テスト	前期	1回・後期	回	前期	回・後期	回
	評定方法 小テスト、定期テスト						
評定基準	『坪内学園教務規程』による						
担当教員	実務経験を有する・専門知識や資格等を有する 自動車ディーラーにおける自動車整備士としての実務経験 自動車整備士として現場で求められる知識・技術を具体的に教授						
使用 テキスト等	法令教材						

教育科目	自動車整備作業Ⅳ		教育内容	エンジンの点検・分解・組立・調整・検査		実習
学 科 開講学年	自動車総合学科 2年	開講期	前期・後期	授業コマ数	68 コマ	単位数 4 単位
授業目標	1. 整備作業に対して自主性を持ち、自ら率先して整備技術の向上を図り応用力のある整備ができる。 2. エンジンの電子制御を理解する。 3. エンジンの分解、組み付けを正確にできる。 4. 安全作業に配慮し、迅速に作業ができる。					
授業概要	1. エンジンスタンド上のV型ガソリンエンジンの点検・分解・組立・調整・検査を行う。					
成績評価 方法	定期テスト	前期	後期	その他（レポートなど）		
	小テスト	前期	回・後期	回	前期 2 回・後期 回	
	評定方法 レポート、定期テスト					
評定基準	『坪内学園教務規程』による					
担当教員	実務経験を有する・専門知識や資格等を有する 自動車ディーラーにおける自動車整備士としての実務経験 自動車整備士として現場で求められる知識・技術を具体的に教授					
使用 テキスト等	修理書、自主作成プリント等					

教育科目	自動車整備作業V		教育内容	シャシの点検・分解・組立・調整・検査		実習
学 科 開講学年	自動車総合学科 2年	開講期	前期・後期	授業コマ数	120 コマ	単位数 7 単位
授業目標	<p>両コース共通</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オートマチックトランスミッションの電子制御を理解する。 ・シャシ部品の分解、組み付けを正確に行うことができる。 ・安全作業に配慮し、迅速に作業ができる。 <p>カスタマイズコース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・钣金塗装の仕組みを理解する。 ・補修や塗装の基礎を習得し、作業ができる。 <p>モーターサイクルコース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二輪自動車の構造、部品の名称、構造を習得する。 					
授業概要	<p>両コース共通</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オートマチックトランスミッションの分解整備を行う。 ・サスペンションの脱着及び分解整備を行う。 <p>カスタマイズコース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エアロパーツの取り付け、钣金作業の作業概要について学ぶ。 <p>モーターサイクルコース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二輪車の構造、整備作業について学ぶ。 					
成績評価 方法	定期テスト	前期	後期	その他（レポートなど）		
	小テスト	前期	回・後期	回	前期 2 回・後期 回	
	<p>評定方法</p> <p>レポート、定期テスト</p>					
評定基準	『坪内学園教務規程』による					
担当教員	<p>実務経験を有する・専門知識や資格等を有する</p> <p>自動車ディーラーにおける自動車整備士としての実務経験 自動車整備士として現場で求められる知識・技術を具体的に教授</p>					
使用 テキスト等	修理書、自主作成プリント等					

教育科目	自動車整備作業VI		教育内容	電装の点検・分解・組立・調整・検査、故障原因探求	実習
学科 開講学年	自動車総合学科 2年	開講期	前期・ 後期	授業コマ数	99 コマ 単位数 6 単位
授業目標	1. 電気回路を理解し、回路図を読む事ができる。 2. 低圧電気について学び、安全作業ができる。 3. 電装品の脱着作業が、正確及び迅速にできる。 4. エンジン、シャシの電氣的故障を正確に診断し、修理することができる。 5. 故障現象から故障原因を推察することができる。				
授業概要	1. 冷暖房装置の基本構造、点検方法、故障診断 2. 充電装置の車上点検及び単体点検 3. 始動装置の車上点検及び単体点検				
成績評価 方法	定期テスト	前期	後期	その他（レポートなど）	
	小テスト	前期	回・後期	回	前期 回・後期 2 回
	評定方法 レポート、定期テスト				
評定基準	『坪内学園教務規程』による				
担当教員	実務経験を有する ・ 専門知識や資格等を有する 自動車ディーラーにおける自動車整備士としての実務経験 自動車整備士として現場で求められる知識・技術を具体的に教授				
使用 テキスト等	修理書、自主作成プリント等				

教育科目	自動車検査作業		教育内容	自動車検査			実習
学 科 開講学年	自動車総合学科 2年	開講期	前期・ 後期	授業コマ数	30 コマ	単位数	1 単位
授業目標	1. 基本的な点検整備ができる。 2. 車両法を理解し、法に添った整備ができる。 3. 点検用診断機器を使用することができる。						
授業概要	1. 検査ラインを使用した検査測定作業 2. 診断機器を使用した点検整備						
成績評価 方法	定期テスト	前期	後期	その他（レポートなど）			
	小テスト	前期	回・後期	回	前期 回・後期 1 回		
	評定方法 レポート、定期テスト						
評定基準	『坪内学園教務規程』による						
担当教員	実務経験を有する ・ 専門知識や資格等を有する 自動車ディーラーにおける自動車整備士としての実務経験 自動車整備士として現場で求められる知識・技術を具体的に教授						
使用 テキスト等	法令教材、定期点検記録簿、自主作成プリント等						

教育科目	情報処理		教育内容	Excel			教養
学 科 開講学年	自動車総合学科 2年	開講期	前期・ 後期	授業コマ数	10 コマ	単位数	1 単位
授業目標	1. パソコンの基本的な操作方法を理解し、実践できる。 2. Excel の基本操作を理解し、意図した内容の表やグラフを作成できる。 3. Excel を活用し、短時間で正確なデータ集計ができる。						
授業概要	1. 基本的なパソコン操作、Excel の活用方法を学ぶ。						
成績評価 方法	定期テスト	前期	後期	その他（レポートなど）			
	小テスト	前期	回・後期	1 回	前期	回・後期	回
	評定方法 小テスト、定期テスト						
評定基準	『坪内学園教務規程』による						
担当教員	実務経験を有する ・ 専門知識や資格等を有する マイクロソフトオフィス Excel に関する知識・活用方法を具体的に教授						
使用 テキスト等	30 時間でマスターWord&Excel2013						

教育科目	サービスマネジメント		教育内容	サービスアドバイザー基礎			教養
学 科 開講学年	自動車総合学科 2年	開講期	(前期)・後期	授業コマ数	10 コマ	単位数	1 単位
授業目標	1. お客様に満足していただけるサービスを提供するための基本事項を学び、習得する。						
授業概要	1. 社会人として知っておかなければならない基礎知識や仕事に対する取り組み姿勢、日常の業務の遂行に欠かせない業務知識などについて学ぶ。						
成績評価 方法	定期テスト	前期	(後期)	その他 (レポートなど)			
	小テスト	前期	回・後期	1 回	前期	回・後期	回
	評定方法 小テスト、定期テスト						
評定基準	『坪内学園教務規程』による						
担当教員	(実務経験を有する) ・ (専門知識や資格等を有する) 自動車ディーラーにおける自動車整備士としての実務経験 自動車整備士として現場で求められる知識・技術を具体的に教授						
使用 テキスト等	自主作成プリント等						

教育科目	工業・社会Ⅱ		教育内容	校外研修、中古自動車査定士、総合体育、企業関連、国家試験対策、インターンシップ		教養
学 科 開講学年	自動車総合学科 2年	開講期	前期・後期	授業コマ数	61 コマ	単位数 6 単位
授業目標	1. 自動車の最新技術を実際に見学して学ぶとともに、集団行動に必要なルールを理解できる。 2. 中古自動車査定士（小型車査定士）の資格を取得できる。 3. 協力、公正などの態度を育てると共に、健康の維持と体力の向上を図る。 4. 国家2級自動車整備士（ガソリン、ジーゼル）の両方の資格を取得できる。 5. 実際の現場での作業方法、作業効率の向上方法について知ることができる。					
授業概要	1. 中古車の買い取り時に必要となる中古自動車査定士の講習を受講、試験を行う。 2. 自動車の最新技術を学ぶ。 3. インターンシップを通じて、現場での整備士の仕事について学ぶ。					
成績評価 方法	定期テスト	前期	後期	その他（レポートなど）		
	小テスト	前期	回・後期	回	前期 1 回・後期 1 回	
	評定方法 資格取得試験、国家試験対策テスト、レポート等					
評定基準	『坪内学園教務規程』による					
担当教員	実務経験を有する ・ 専門知識や資格等を有する 日本自動車査定協会島根県支所勤務 中古車査定士として必要な知識を具体的に教授 自動車ディーラーにおける自動車整備士としての実務経験 自動車整備士として現場で求められる知識・技術を具体的に教授					
使用 テキスト等	査定の実務、自動車構造知識、中古自動車査定基準及び細則					

教育科目	キャリア演習Ⅱ		教育内容	キャリア演習Ⅱ			演習
学 科 開講学年	自動車総合学科 2年	開講期	前期・後期	授業コマ数	9 コマ	単位数	1 単位
授業目標	1. 就職活動を円滑に行う力を養う。 2. マナーの大切さを理解し、社会人としての基本的マナーを身に付ける。						
授業概要	社会人講話や就職活動を通して、社会人に必要な基礎知識や仕事に対する取り組み姿勢について学ぶ。						
成績評価 方法	定期テスト	前期	後期	その他（レポートなど）			
	小テスト	前期	回・後期	回	前期	回・後期	回
	評定方法 提出物、報告書等及び取り組み状況により判定。						
評定基準	『坪内学園教務規程』による						
担当教員	実務経験を有する・専門知識や資格等を有する 病院及び介護施設における看護師としての実務経験 就職に関する知識及び社会人として求められるマナー等を教授						
使用 テキスト等	自主作成プリント等						